



平成 18 年 3 月期 第 3 四半期財務・業績の概況 (連結) 平成 18 年 2 月 3 日

上場会社名 シスメックス株式会社 (コード番号: 6869 東証・大証 第1部)
(URL <http://www.sysmex.co.jp>)

代表者 代表取締役社長 家次 恒
問合せ先責任者 執行役員管理本部長 石田 道明 TEL (078)265-0500

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

- 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
 法人税等の計上基準は、法定実効税率をベースとした年間予測税率により計算しております。
 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有
 ヘッジ会計の要件を満たす為替予約取引については、従来、振当処理を採用していましたが、
 当期から原則的処理方法によることに変更しております。なお、この変更による四半期財務諸
 表に与える影響はありません。
 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 有
 (内容) 連結 (新規) 1社 シスメックス ホルカ エル・ツィーオー
 (除外) 1社 シスメックス ホルディング ヘルシィー
 持分法 (新規) - 社
 (除外) - 社

2. 平成 18 年 3 月期第 3 四半期財務・業績の概況 (平成 17 年 4 月 1 日 ~ 平成 17 年 12 月 31 日)

(1) 経営成績 (連結) の進捗状況 (百万円未満切捨)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期) 純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
18年3月期第3四半期	62,915	16.2	7,273	17.8	8,386	21.7	4,869	25.7
17年3月期第3四半期	54,129	13.4	6,174	54.4	6,892	106.3	3,875	127.3
(参考) 17年3月期	76,934		9,103		9,871		5,731	

	1株当たり四半期 (当期)純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期 (当期)純利益
	円 銭	円 銭
18年3月期第3四半期	97 55	96 44
17年3月期第3四半期	155 20	154 72
(参考) 17年3月期	225 06	223 96

- (注) 1. 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。
 2. 当社は平成17年8月23日開催の取締役会決議に基づき、平成17年9月30日を割当基準日とし、平成17年11月18日を効力発生日として、普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行いました。
 なお、平成18年3月期第3四半期の1株当たり四半期純利益及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益は、株式分割が当期首に行われたものと仮定して算出してあります。

(2) 財政状態 (連結) の変動状況 (百万円未満切捨)

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
18年3月期第3四半期	83,241	59,830	71.9	1,198 58
17年3月期第3四半期	76,107	54,365	71.4	2,177 65
(参考) 17年3月期	77,660	56,149	72.3	2,244 85

【連結キャッシュ・フローの状況】 (百万円未満切捨)

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
18年3月期第3四半期	4,129	4,019	1,106	9,282
17年3月期第3四半期	4,014	5,047	2,308	10,486
(参考) 17年3月期	6,691	5,630	4,376	10,457

【参考】

平成 18 年 3 月期の連結業績予想 (平成 17 年 4 月 1 日 ~ 平成 18 年 3 月 31 日)

	予想売上高	予想経常利益	予想当期純利益	1株当たり 予想当期純利益
通 期	百万円	百万円	百万円	円 銭
	87,000	12,000	7,500	150 24

上記の予想には、本資料の発表日現在の将来に関する前提・見通し・計画に基づく予測が含まれております。実際の業績は、今後様々な要因によって大幅に異なる結果となる可能性があります。

経営成績及び財政状態

1. 経営成績

当期の業績の概要

<連結業績>

(単位：百万円)

	当第3四半期	前第3四半期	増減額	増減率
売上高	62,915	54,129	8,785	16.2%
営業利益	7,273	6,174	1,099	17.8%
経常利益	8,386	6,892	1,494	21.7%
四半期純利益	4,869	3,875	994	25.7%

当第3四半期(9か月)のわが国経済は、原油価格の高騰による影響の懸念などはあるものの、企業収益の回復による設備投資の拡大、個人消費の好転に支えられ、緩やかな回復基調にありました。一方、海外におきましては、米国・中国では景気は拡大し、欧州では景気は緩やかに回復しております。

医療面におきましては、日本では医療費の抑制と医療保険制度体系の見直しを柱とした医療制度改革の動きが活発化しております。また、平成18年度の診療報酬改定ではマイナス改定が予定されており、厳しい環境が続いております。欧米の先進諸国では高齢化の進展、高度先進医療技術の進化、医療制度改革が進められる一方で、中国・アジア諸国では、経済成長に伴う医療環境整備が進んでおります。

このような状況の下、当社グループは、日本では、総合サプライヤーとしてのソリューション提案活動の推進、病棟・開業医等の市場も視野に入れた事業活動の展開、そして、インフルエンザ迅速診断キット市場における販売拡大に取り組んでまいりました。米国においては、総合力を活かし米国のお客様に対しての提案力の強化を推進してまいりました。また、欧州においては、平成17年4月設立のポーランド現地法人 SYSMEX POLSKA Sp. z o.o. (シスメックス ポルスカ エスピージーオーオー) や平成17年9月開設のロシア駐在員事務所を通じ、高成長が期待される東欧・ロシアへの販売拡大に取り組んでまいりました。

その結果、当第3四半期の連結売上高は62,915百万円(前年同期比16.2%増)となり、仕向け地別売上では国内売上高は24,382百万円(前年同期比8.3%増)、海外売上高は38,532百万円(前年同期比21.9%増)となりました。

利益面では、営業利益は増収効果により販売費及び一般管理費の増加を吸収し、7,273百万円(前年同期比17.8%増)となりました。

また、為替差益の増加により、経常利益は8,386百万円(前年同期比21.7%増)、四半期純利益は4,869百万円(前年同期比25.7%増)となりました。

なお、当連結会計年度から一部を除く連結子会社の決算期を親会社と統一するために変更しております。

2. 財政状態

<総資産・株主資本>

(単位：百万円)

	当第3四半期末	前期末	増減額	増減率
総資産	83,241	77,660	5,580	7.2%
株主資本	59,830	56,149	3,681	6.6%
株主資本比率	71.9%	72.3%	-	-

当第3四半期末の資産合計は、前期末と比べて5,580百万円増加し、83,241百万円となりました。この主な要因は、有価証券が2,022百万円減少しましたが、棚卸資産が2,567百万円、受取手形及び売掛金が1,107百万円、現金及び預金が860百万円それぞれ増加したこと等によるものであります。

一方、負債合計は、主に未払費用が601百万円、支払手形及び買掛金が593百万円それぞれ増加したこと等により、前期末と比べて1,881百万円増加し、22,590百万円となりました。

株主資本は、前期末と比べて3,681百万円増加して59,830百万円となりました。なお、一部を除く連結子会社の決算期変更による利益剰余金の減少高は687百万円となっております。また、株主資本比率は、0.4ポイント低下して71.9%となりました。

<キャッシュ・フロー計算書概要>

(単位：百万円)

	当第3四半期	前第3四半期	増減額
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,129	4,014	114
投資活動によるキャッシュ・フロー	4,019	5,047	1,027
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,106	2,308	1,201
現金及び現金同等物の四半期末残高	9,282	10,486	1,203

当第3四半期における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、前期末より1,174百万円減少し、9,282百万円となりました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は以下のとおりであります。なお、一部を除く連結子会社の決算期を変更したことによる各キャッシュ・フローに含まれない現金及び現金同等物の減少額は、542百万円となっております。

<営業活動によるキャッシュ・フロー>

営業活動の結果増加した資金は、4,129百万円（前年同期比114百万円増）となりました。この主な要因は、税金等調整前当期純利益が1,737百万円増加したこと等によるものであります。

<投資活動によるキャッシュ・フロー>

投資活動の結果使用した資金は、4,019百万円（前年同期比1,027百万円減）となりました。この主な要因は、投資不動産の取得による支出が49百万円（前年同期比1,614百万円減）と減少したこと等によるものであります。

<財務活動によるキャッシュ・フロー>

財務活動の結果使用した資金は、1,106百万円（前年同期比1,201百万円減）となりました。この主な要因は、長期借入金の返済による支出が14百万円（前年同期比1,569百万円減）と減少したこと等によるものであります。

3. 当期の業績の見通し

第3四半期の実績と計画の進捗状況及び今後の予想を併せて検討した結果、平成17年5月12日の決算短信で発表しました通期の業績予想を以下のとおり修正いたします。

<連結業績予想>

(単位：百万円)

	今回修正予想	前回発表予想	増減額	増減率
売上高	87,000	86,000	1,000	1.2%
営業利益	11,000	10,700	300	2.8%
経常利益	12,000	11,000	1,000	9.1%
当期純利益	7,500	6,500	1,000	15.4%

売上高につきましては、ほぼ計画通り順調に推移し、前回公表に比べ10億円増の870億円となる見込みです。

利益面につきましては、増収効果、原価率の低下が見込まれること、および為替差益の発生により、前回公表に比べ、営業利益は3億円増の110億円の、経常利益は10億円増の120億円の、当期純利益は法人税等の負担額の減少もあり10億円増の75億円の修正いたします。

また、今後の平均為替レートは、対米ドル116円、対ユーロ140円を想定しています。

4. 参考情報

(1) 個別業績の概況

<個別業績>

(単位：百万円)

	当第3四半期	前第3四半期	増減額	増減率
売上高	40,394	36,819	3,575	9.7%
営業利益	3,338	2,901	437	15.1%
経常利益	6,265	4,638	1,626	35.1%
四半期純利益	4,047	2,615	1,431	54.8%

(2) 個別業績の通期の見通し

<個別業績予想>

(単位：百万円)

	今回修正予想	前回発表予想	増減額	増減率
売上高	57,900	56,100	1,800	3.2%
営業利益	5,400	5,200	200	3.8%
経常利益	8,400	7,100	1,300	18.3%
当期純利益	5,400	4,400	1,000	22.7%

連結と同様の理由に加え、関係会社からの受取配当金の増加により、前回公表に比べ、売上高は18億円増の579億円の、営業利益は2億円増の54億円の、経常利益は13億円増の84億円の、当期純利益は法人税等の負担額の減少もあり10億円増の54億円の修正いたします。

要約連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	当第3四半期末		前第3四半期末		前連結会計年度末	
	平成17年12月31日現在		平成16年12月31日現在		平成17年3月31日現在	
	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比
		%		%		%
(資産の部)						
流動資産	53,403	64.2	49,477	65.0	50,060	64.5
現金及び預金	9,351		8,562		8,490	
受取手形及び売掛金	24,533		20,463		23,426	
有価証券	31		2,548		2,053	
棚卸資産	16,064		14,245		13,496	
その他	3,423		3,657		2,593	
固定資産	29,837	35.8	26,630	35.0	27,599	35.5
有形固定資産	19,269	23.1	17,904	23.5	17,962	23.1
無形固定資産	3,064	3.7	2,649	3.5	2,834	3.6
投資その他の資産	7,504	9.0	6,076	8.0	6,802	8.8
資産合計	83,241	100.0	76,107	100.0	77,660	100.0
(負債の部)						
流動負債	19,663	23.6	18,350	24.1	18,161	23.4
支払手形及び買掛金	8,833		7,167		8,239	
短期借入金	144		2,527		73	
その他	10,684		8,655		9,848	
固定負債	2,927	3.5	2,625	3.5	2,546	3.3
長期借入金	9		27		22	
退職給付引当金	578		665		322	
その他	2,338		1,931		2,201	
負債合計	22,590	27.1	20,975	27.6	20,708	26.7
(少数株主持分)						
少数株主持分	820	1.0	767	1.0	802	1.0
(資本の部)						
資本金	7,954	9.6	7,954	10.4	7,954	10.2
資本剰余金	11,183	13.4	11,182	14.7	11,182	14.4
利益剰余金	38,997	46.9	34,194	44.9	36,050	46.4
その他有価証券評価差額金	1,120	1.3	597	0.8	656	0.9
為替換算調整勘定	719	0.9	541	0.7	423	0.6
自己株式	146	0.2	104	0.1	118	0.2
資本合計	59,830	71.9	54,365	71.4	56,149	72.3
負債・少数株主持分・資本合計	83,241	100.0	76,107	100.0	77,660	100.0

(注) 記載金額は百万円未満の端数を切捨てて表示しております。

要約連結損益計算書

(単位：百万円)

期 別 科 目	当第3四半期 自平成17年4月1日 至平成17年12月31日		前第3四半期 自平成16年4月1日 至平成16年12月31日		前連結会計年度 自平成16年4月1日 至平成17年3月31日	
	金 額	百分比	金 額	百分比	金 額	百分比
売 上 高	62,915	100.0	54,129	100.0	76,934	100.0
売 上 原 価	26,044	41.4	22,370	41.3	32,803	42.6
販売費及び一般管理費	29,596	47.0	25,583	47.3	35,027	45.6
営 業 利 益	7,273	11.6	6,174	11.4	9,103	11.8
営業外収益	1,342	2.1	985	1.8	1,218	1.6
(受取利息・配当金)	(74)		(71)		(89)	
(為替差益)	(788)		(386)		(441)	
(その他)	(479)		(527)		(687)	
営業外費用	229	0.4	267	0.5	450	0.6
(支払利息)	(17)		(29)		(43)	
(その他)	(211)		(237)		(407)	
経 常 利 益	8,386	13.3	6,892	12.7	9,871	12.8
特 別 利 益	38	0.1	29	0.1	19	0.0
特 別 損 失	94	0.2	329	0.6	652	0.8
税金等調整前四半期(当期)純利益	8,330	13.2	6,592	12.2	9,237	12.0
法 人 税 等	3,467	5.5	2,742	5.1	3,506	4.6
少 数 株 主 損 益	7	0.0	25	0.1	0	0.0
四半期(当期)純利益	4,869	7.7	3,875	7.2	5,731	7.4

(注) 記載金額は百万円未満の端数を切捨てて表示しております。

要約連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

期 別 科 目	当第3四半期 自平成17年4月1日 至平成17年12月31日	前第3四半期 自平成16年4月1日 至平成16年12月31日	前連結会計年度 自平成16年4月1日 至平成17年3月31日
	営業活動によるキャッシュ・フロー	8,330	6,592
税金等調整前四半期(当期)純利益	8,330	6,592	9,237
減価償却	2,593	2,407	3,296
売上債権の増減額	954	1,023	4,119
棚卸資産の増減額	1,561	1,404	744
仕入債務の増減額	741	144	1,368
その他の	56	641	1,456
小 計	7,722	7,358	10,495
利息及び配当金の受取額	64	110	76
利息の支払額	9	21	21
法人税等の支払額	3,649	3,433	3,859
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,129	4,014	6,691
投資活動によるキャッシュ・フロー	2,956	2,039	2,383
有形固定資産の取得による支出	2,956	2,039	2,383
無形固定資産の取得による支出	934	942	1,763
その他の	127	2,065	1,483
投資活動によるキャッシュ・フロー	4,019	5,047	5,630
財務活動によるキャッシュ・フロー	38	105	1,946
短期借入金純増減額	38	105	1,946
長期借入金の返済による支出	14	1,584	1,591
配当金の支払額	1,123	823	823
その他の	6	5	14
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,106	2,308	4,376
現金及び現金同等物に係る換算差額	365	108	55
現金及び現金同等物の増減額	631	3,232	3,260
現金及び現金同等物の期首残高	10,457	13,718	13,718
連結子会社の決算期変更に伴う現金及び現金同等物の減少額	542	-	-
現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高	9,282	10,486	10,457

(注) 記載金額は百万円未満の端数を切捨てて表示しております。

セグメント情報

1. 所在地別セグメント情報

当第3四半期（自平成17年4月1日 至平成17年12月31日）

（単位：百万円）

	日本	米州	欧州	中国	アジア・パシフィック	計	消去又は は全社	連結
売上高及び営業損益								
売上高								
外部顧客に対する売上高	25,390	11,184	19,174	4,547	2,618	62,915	-	62,915
セグメント間の内部売上高	16,259	153	228	7	70	16,720	(16,720)	-
計	41,650	11,337	19,403	4,555	2,688	79,635	(16,720)	62,915
営業費用	37,754	11,245	17,041	4,114	2,363	72,518	(16,877)	55,641
営業利益	3,896	92	2,362	440	325	7,116	(156)	7,273

前第3四半期（自平成16年4月1日 至平成16年12月31日）

（単位：百万円）

	日本	米州	欧州	中国	アジア・パシフィック	計	消去又は は全社	連結
売上高及び営業損益								
売上高								
外部顧客に対する売上高	23,331	9,826	16,370	2,563	2,036	54,129	-	54,129
セグメント間の内部売上高	14,373	69	307	8	84	14,843	(14,843)	-
計	37,704	9,896	16,677	2,572	2,121	68,972	(14,843)	54,129
営業費用	34,024	9,920	14,680	2,273	1,911	62,811	(14,856)	47,954
営業利益（又は営業損失）	3,680	24	1,997	298	209	6,161	(13)	6,174

前連結会計年度（自平成16年4月1日 至平成17年3月31日）

（単位：百万円）

	日本	米州	欧州	中国	アジア・パシフィック	計	消去又は は全社	連結
売上高及び営業損益								
売上高								
外部顧客に対する売上高	34,530	13,579	21,200	4,823	2,801	76,934	-	76,934
セグメント間の内部売上高	18,941	158	353	11	96	19,561	(19,561)	-
計	53,472	13,737	21,553	4,834	2,898	96,496	(19,561)	76,934
営業費用	47,821	13,538	19,257	4,339	2,646	87,604	(19,773)	67,830
営業利益	5,650	199	2,295	495	251	8,891	(211)	9,103

2. 海外売上高

当第3四半期（自平成17年4月1日 至平成17年12月31日）

（単位：百万円）

	米州	欧州	中国	アジア・パシフィック	計
海外売上高	11,286	19,209	4,547	3,488	38,532
連結売上高	-	-	-	-	62,915
連結売上高に占める 海外売上高の割合	17.9%	30.5%	7.2%	5.6%	61.2%

前第3四半期（自平成16年4月1日 至平成16年12月31日）

（単位：百万円）

	米州	欧州	中国	アジア・パシフィック	計
海外売上高	9,873	16,404	2,565	2,770	31,613
連結売上高	-	-	-	-	54,129
連結売上高に占める 海外売上高の割合	18.3%	30.3%	4.7%	5.1%	58.4%

前連結会計年度（自平成16年4月1日 至平成17年3月31日）

（単位：百万円）

	米州	欧州	中国	アジア・パシフィック	計
海外売上高	13,633	21,234	4,824	3,835	43,527
連結売上高	-	-	-	-	76,934
連結売上高に占める 海外売上高の割合	17.7%	27.6%	6.3%	5.0%	56.6%